

授業科目	老人福祉論				
担当者	橋本 卓也（実務経験者）				
実務経験者の概要	通所・訪問系施設においてデイケア企画や訪問リハビリテーションを通じて要介護高齢等の生活支援を行ってきた。現在も介護保険研修の講師、地域ケア会議等のスーパーバイザーを行っている				
学科名	理学療法学専攻	学 年	2年	総単位数	1単位
	作業療法学専攻	開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

現代日本の高齢者を取り巻く現状と福祉課題を考察するとともに介護保険制度、地域包括ケアシステムについて理解する。また、権利擁護の視点から高齢者に対する虐待・孤立死等の要因を探る。更に国の認知症施策としてある認知症祖初期集中支援チームについても学ぶ。

■ 到達目標

- ①高齢者福祉の社会的背景、理念、目標等について理解することができる。
- ②介護保険を中心とする高齢者福祉施策と、それに基づいた様々な施策と具体的実践について説明することができる。

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション
日本の高齢者の実態と高齢者を取りまく現状
- 第2回 介護保険制度について
- 第3回 地域包括ケアシステムについて
- 第4回 認知症の症状と日本の現状
- 第5回 認知症初期集中支援チームについて
- 第6回 孤独死・孤立死の現状について
- 第7回 セルフ・ネグレクトについて
- 第8回 地域における見守りネットワークについて

■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）】80% 小テスト20%
小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

各回の授業項目について「参考図書」その他の当授業に関連する書籍を読んだ上で、授業に臨むこと。

■ 教 科 書

■ 参考図書

書 名：高齢者に対する支援と介護保険制度
著者名：岡田進一 橋本正明（編著）
出版社：ミネルヴァ書房

■ 留意事項

授業に対して積極的な参加を望む（態度、発言、小テストへの取り組みなど）

■ 講義受講にあたって